



病後児保育室

「あすなろ」だより



2026年5月〈NO.250〉
 山鹿市病後児保育室
 電話番号 43-1281
 保育時間 月～土曜日
 午前8時から午後時から時まで
 (祝日・年末年始を除く)

新緑の青葉が心地よく、すがすがしい季節となりました。新年度のスタートから1ヶ月が経ち、疲れが出やすい時期でもあります。

『早寝・早起き・朝ごはん』を心がけ、元気にすごしましょう。



<h3>4月の「あすなろ」利用状況</h3>	<h3>感染症情報</h3>
<p>上気道炎：1人 急性腸炎：2人 急性中耳炎：1人 中耳炎：1人 溶連菌感染症：1人 合計 6 人 (のべ人数)</p>	<p>現在、国内で「麻しん」が増加しています。「麻しん」は、感染力が非常に強く、空気感染等で人から人に感染します。詳しくは、厚生労働省感染症情報をご参照ください。 (熊本県感染症情報より)</p>



こんな時… 病後児保育室を利用されませんか？

入園して2週間 やっと慣れてきたと思った頃に…

「お子さん、熱が出てしまって…」
 そんな連絡を受けたことはありませんか？
 “慣らしが早かった？”
 “無理させた？”

そう思うってしまう保護者の方へ。
 これは《よくあること》です。そして《誰かのせいではありません。》なぜ《入園後すぐ》に体調を崩すのか…

- ①初めて出会う菌・ウィルスが一気に増える
- ②「がんばる」だけで体は疲れている

新しい環境＝ストレス

その結果、免疫が一時的に下がり帰宅後にぐったり→夜に発熱という形で出てきます。

- ③生活リズムが大きく変わる
 早起き→長時間の集団生活→給食→午睡
 体調を崩すことは《新しい環境で頑張っているサイン》です

#8000 (小児救急電話相談) より

お子さんたちは頑張っています。もちろんお家の方も頑張っておられます。でもどうしてもお仕事がお休みできないときはお電話一本ください。病気の子が安心して過ごせる場所として「あすなろ」はあります。

※利用するにあたり登録が必要になります。
 ※利用状況により お断りすることもあります。



ある日のできごと

初利用の3歳Rちゃん。前週利用した弟をお迎えに来たときは、興味津々でお部屋を物色しながら「私もここに来る～」とニコニコ笑顔。ところが今日はRちゃんが利用する番です。

雰囲気気づくものですよね。
 あの笑顔は消え、地団太を踏み、机をキック、ママから離れず、鼻水と涙の嵐です。なんとかママがお仕事に回された後も号泣は続きます。抱っこで過ごす4歳女児。なかなかの体重です。少し沈みかけ(なんせ体力がないもので…)座ろうとしたところ「立って抱っこ～」またまた号泣です。泣きながらもあくびも出ていたので、抱っこからのお昼寝に突入しようと試みましたが、結果は撃沈。根負けして“まっいいか～”と遊び道具を机に並べてみました。ままごとセットもご用意しました。そしたら～目がキラーン😊

覚醒です。遊べちゃいます。トイレにだって一人で行っちゃいます。おなか減ってきてお昼ご飯だってペロッと食べちゃいます。ついでにおやつも少しつまみます(笑)

機嫌よく遊びしっかり食べた後は、いとも簡単にお布団にダイブ。

自分のやりたいこと言いたいことを吐き出した後は、気持ちに整理がつき落ち着いて過ごすことができました。Rちゃん、今日『あすなろ』に行くことに心の準備が出来てなかったんですね。気持ちと心が追い付いてなかったみたいです。大人だって初めての扉をノックするときは緊張しますよね。涙でしか伝えられない気持ち、大事にしたいな～と思いました。

お迎え時は「まだ帰らんよ」「もう少ししてから帰る」と…(笑)。嬉しいお言葉頂きました。次はどんな顔のRちゃんに会えるのか楽しみです。



～あすなろ川柳～
 ことばでは
 伝えられない
 この気持ち

